「信念～ゆるぎない信念こそが、人生を動かす～」をテーマに

MDRT日本会　第40回日本会記念大会と定時総会を開催

From MDRT

MDRT日本会は4月8、9の両日、沖縄県宜野湾市の沖縄コンベンションセンターで、『信念～ゆるぎない信念こそが、人生を動かす～』のテーマで第40回MDRT日本会記念大会と定時総会を開催した。当日は、オープン参加者を含め約1800名が参加し、メインプラットフォームでの4講演と、10テーマの分科会・特別講演で研鑽し、交流を深めた。2010年度(3月25日現在)のMDRT日本会の会員数は2885名で、2010年度会長には山田明彦氏（ソニー）が選任された。

会場となった沖縄コンベンションセンター

会員数は2885名
新会長に山田氏（ソニー）

第40回MDRT日本会記念大会は、午後1時から山元政博日本会会長の「40年の時を経て、ここ沖縄の地でMDRT日本会の新たな歴史が始まろうとしている。2日間、人生を動かす、心に残る大会になることをお祈りする。信念、ゆるぎない信念こそが、人生を動かす――このテーマに込められたメッセージを感じとっていただき、自己実現の達成を目指す契機にしていただきたい」という開会宣言で始まった。

オープニングでは、沖縄美ら海水族館館長の内田詮三氏が「世界一・世界初に挑み続ける！」のテーマで基調講演を行った。冒頭、水族館で働く人たちへの館長についてのインタビューから始まり、「やったことがない」「お互いに高めあう関係」「人材が育つのは館長のお陰」などの言葉が紹介された。02年の開館から今年3月末で2000万人の入場者を達成し、08年には入場者数310万人を数え、初めて上野動物園を抜き日本の動物園・水族館157園館のトップとなった。

水族館で飼育している最大の魚であるジンベエザメの映像をまじえサメの生態などを紹介しながら、成功した要因を話した。

引き続き、MDRTジャパン・セッションでは、MDRT米国本部からガイ・E・ベイカー会長が挨拶を行った。32回のTOTを含めて40回連続登録を続けているベイカー会長は、「この40年間、一度たりとも会員登録をしないことなどは考えられなかった。MDRTはすでに私のDNAに組み込まれている。皆さんにとってもそういう会であってほしい。

役員会メンバーとして世界中の会員と交流する機会を得て、そこで私は2つのことを新たに学んだ。自分の成功や業績の証としてMDRT会員になるということがひとつ。もうひとつは、思いがけない形でMDRTは人生を変えるということ。自分の成長のためにも、周りの人を思いやり、成長を助け、分かち合いましょう。それがMDRTのエッセンスだ」

「MDRTにおいて、ひとつだけ決して価値の下がらない通貨がある。それはアイディアという通貨だ。アイディアを交換することで、提供した以上のアイディアを回収することができる。それがMDRTが83年間維持してきた不変の通貨だ」などと話し、アニュアル・ミーティングやエクスペリエンスへの参加を呼びかけた。

休憩をはさみ、海洋冒険家として活躍する白石康次郎氏が「次なる高みへの挑戦」のテーマで講演した。

白石氏は、少年の時に「船で海を渡るという夢」を抱き、93年には26歳で史上最年少単独無寄港無補給世界一周の記録を樹立。その後も世界一周レースなどで活躍を続け、現在は子供たちに自然の尊さと「夢」の大切さを伝える活動を積極的に行っている。

傍から見れば無謀としか思えないような行動も「絶対に世界一周したい」という信念と情熱から生まれたもの。ヨットとの出会いから師匠とのエピソードをまじえ、現在に至るまでの思いと行動について語った。

「自分のやりたいことと行動がいつも一致していた。外を見ても何もない。夢は心の中にある。どんなに厳しい嵐でも収まらない嵐はない。苦しみから逃れることはできないが、逃げてもダメ。受け入れることだ」などと話し、これからの目標としては「新艇に乗ってみたい。何億もかかるが、志を持って精一杯がんばっていきたい」と締めくくった。

5時から6時半までは、外部講師による分科会Iと、ベイカー本部会長による特別講演「Market Tuneup～飛躍に向けて～」が行われた。さらに、7時半からは交流会が開かれ、初めに佐藤義雄生命保険協会長の挨拶があり、沖縄を基盤に活躍する4人組ボーカルグループ、ネーネーズのライブも催され、参加者間の交流が図られた。

2日目は、8時半から分科会が行われた。5テーマ・1時間の分科会が行われ、うち4会場では会員が講師になり、みずからのアイディア・ノウハウを惜しみなく披露した。

午前10時から開かれた定時総会では、新会長には山田明彦氏（ソニー）が選任された。2010年度のテーマは「『MDRTブランド』～MDRT価値の創造・未来への挑戦～」で、役員および監事は次のとおり。

■会長…山田明彦（ソニー分会）
■前会長…山元政博（大同分会）
■副会長…山之内ヒトミ（エイアイジー・スター分会）、森本浩文（プルデンシャル分会）
■事務局長…新井満（プルデンシャル分会）
■副事務局長…川端圭（大同分会）
■次席副事務局長…児玉一樹（アクサ分会）
■財務委員長…西川実（ソニー分会）
■副財務委員長…小島博幸（損保ジャパンひまわり分会）
■監事…神田全良（アイエヌジー分会）、秋山一洋（代理店分会）

ベイカー米国本部会長による特別講演も開催

10のテーマで分科会
有森裕子氏らが全体講演

休憩をはさみ、「ユダヤ人大富豪の教え」などの著書シリーズの累計発行部数300万部を超える作家の本田健氏が「幸せと豊かさを実現する法～信念は未来を切り開く～」のテーマで講演した。

続いて、昨年度から設立されたMDRT Foundation Japanの伊吹憲市会長から、各ブロックより推薦のあった中から選考された12のクオリティ・オブ・ライフ・グラント賞の発表があった。さらに、40回沖縄大会を記念し、沖縄の海を舞台に積極的な活動を行う2団体、沖縄クリーンコーストネットワーク、特定非営利活動法人アクアプラネットの活動が紹介され、支援金が贈呈された。

ラストスピーカーは、女子マラソン五輪連続メダリストの有森裕子氏。「よろこびを力に……」のテーマで、自らの歩んできた道のりを語った。両足の股関節脱臼で生まれ、小学校では何もないところで転ぶ。両親をはじめ誰もがランナーになることはもちろん、スポーツをするとは思ってもいなかった少女が陸上と出会い、「あきらめない」という能力を発揮し、思いを引き寄せ、成功をつなげていった。『すべてを力に』と色紙に書き、「不可能を覆せるのは1%のあきらめない気持ち。99%ダメでも1%あれば覆せる」と話した。

山田新会長

アイディアはMDRTの不変の通貨だ

分科会I	大嶋　啓介	有限会社てっぺん　代表取締役	夢を叶える生き方・考え方！
	金光　サリィ	SGS株式会社　代表取締役社長	トップセールスマンのためのNLP的マインドづくり
	鶴岡　秀子	ザ・レジェンド・ホテル＆トラスト株式会社 代表取締役CEO	“夢を実現する自分”に出会う方法
	バイマーヤンジン	チベット声楽家	輝いて生きる！
	吉光　隆	株式会社シャフト　取締役会長	ズバッと切り込む「事業保険・相続対策の最新話法」
分科会II	牧野　安博	オリックス生命　査定医長 株式会社ASSUME　代表取締役	査定医が語る！査定の現場
	稲垣　勉	明治安田生命	中小法人マーケット戦略
	鳥越　陽子	日本生命	湧き出る見込客獲得法
	佐藤　朋嗣	ソニー生命	無限の紹介連鎖
	坂本　慎一郎	プルデンシャル生命	法人開拓の極み